

体内の金属チェック用紙(MRI 検査)

MRI 検査を受けられる前には以下の項目をご確認ください。

1. 以下のものが体内に入っている場合は MRI はできません。

- ペースメーカー
- 体内除細動装置
- 人工内耳（移植蝸牛刺激装置）
- 神経刺激装置
（横隔膜刺激装置・後柱刺激装置・視床刺激装置など）
- 埋め込み型注入ポンプ
- 磁石による脱着式のインプラント（義眼・歯科インプラント）
- ステンレス製の脳動脈クリップ

⇒これらがある場合には
MRI は出来ません

2. 狭いところは苦手ですか？(閉所恐怖症)

はい いいえ

※ 検査は 30 分程度かかります。

3. あなたの体に次のようなものが入っていますか？

はい いいえ

※体内金属がある場合には、詳細な情報に基づいた判断が必要ですので、必ず記載をお願いします。

- 脳動脈クリップ
- 頸動脈クランプ
- 磁石作動式脳室シャント
- 人工関節
- 骨折治療用の金属
- 血管フィルター・ステント

左の項目にチェックをつけた場合には下記の項目についても
お答えください。

- 金属材質
- 手術部位・金属挿入部位
- 手術時期
- 手術施行病院
- その他申し送り事項

- 歯科インプラント
- 歯科矯正
- 義眼
- アートメイク・刺青
- その他磁性体／電子機器

※ カラーコンタクトは発熱の恐れがあります
ので外して検査を行います。必ずコンタクトケ-
ースをご持参下さい。当院にはケ-ース・保存液
の準備はありません。

※ 体内金属がある場合、事前調査によっては、検査ができなくなる場合があります。その
際に連絡可能な電話番号をお書き下さい。

患者氏名 _____ 電話番号 _____